

2025 年4月 28 日

各 位

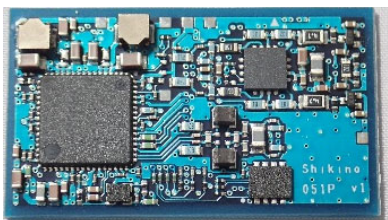
〒937-0041 富山県魚津市吉島 829
株式会社シキノハイテック
代表取締役社長 宮本 昭仁
(コード:6614 東証スタンダード)

パナソニック ホールディングス株式会社とライセンス契約を締結し

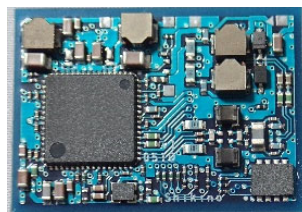
Nessum (IEEE1901-2020 準拠) 通信モジュールを開発

これまで当社は IEEE1901-2010 準拠の IoT PLC 通信モジュールの商品でさまざまなインフラ向けアプリケーションへの組込適応で販売を展開してきました。今後、さらなる市場への適応及び普及を目指してパナソニック ホールディングス株式会社と技術供与に関するライセンス契約を締結し、IEEE1901-2020 準拠の Nessum 通信モジュール「P-TMFSU-051」を開発しました。

電力線通信対応モジュール
「P-TMFSU-051P」



ツイストペア/同軸/無線通信対応モジュール
「P-TMFSU-051D」



< 諸元表 >

	有線通信			無線通信
Nessum 通信媒体	電力線	ツイストペア	同軸ケーブル	ループアンテナ
品番	P-TMFSU-051P	P-TMFSU-051D		
通信モード	x-1(互換モード)	x- 1 (互換モード), x-2, x-4, x-8		
モジュールサイズ	35mm＊20mm	28mm＊20mm		
DC 電源	12.0V、3.3V	3.3V 単一		
消費電力	1.2W	0.5W		
インターフェース	RMII (Ethernet)、UART (RS485 最大 10Mbps)、GPIO			
ソフトウェア	マルチホップ (最大 10 ホップ)			

IoT PLC 通信モジュールはこれまで電力線、専用線での利用が主な適応アプリケーションでしたが、Nessum の特長を生かした “電力線通信”、直流電源の重畳も可能な”ツイストペア通信 “、” 同軸ケーブル通信 “、” 無線通信 “への適応ができる評価キット” YOTSUBA-CONNECT” を開発し Nessum 通信モジュールの活用事例の拡大を図ります。

Nessum 通信モジュール 評価キット
「YOTSUBA-CONNECT」



なお、Nessum 通信モジュールは 2025 年 6 月にサンプル出荷を開始し 2026 年 1 月より量産出荷を目指します。評価キットの「YOTSUBA-CONNECT」は 2025 年 5 月より販売及びレンタルを開始します。

- ※ 1) Nessum アライアンス (<https://jp.nessum.org>) は未来の通信インフラとして Nessum の普及を推進しています。株式会社シキノハイテックは Nessum アライアンスの推進会員です。
- ※ 2) “nessum” 及びそのロゴは、パナソニック ホールディングス株式会社の日本、その他の国における登録商標または商標登録出願です。
- ※ 3) “YOTSUBA-CONNECT” は株式会社シキノハイテックの日本の商標登録出願です。

以上

本件のお問合せ先

株式会社シキノハイテック

〒937-0041 富山県魚津市吉島 829

人事総務部 広報担当

TEL 0765(22)3477

FAX 0765(22)3916